

合格体験記



名前 F・Y

講座・コース:

1次合格先: 国家一般職 高岡市 砺波市	最終合格先: 高岡市 最終採用先: 高岡市
-------------------------------	--------------------------------

1.TACへの入会日	採用年度 平成31年度
------------	----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

4月までDVD、レジュメを見て勉強した。V問は各回数問ずつ解いた。
DVDを見終わるとV問のAランクを解き、それ以外は解答を見て勉強した。
全教科全問題に一度は目を通した。
勉強時間:1月までは平均3時間それ以降は平均6時間

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意:憲法、マクロ、ミクロ
苦手:民法
民法は範囲が広く問題がややこしい科目でした。しっかり理解し自分が裁判官になった気持ちで正誤を判定していました。
ミクロ、マクロはDVDを見て一通り問題を解いてもあまり理解できなかったので4月にもう一度DVDを見ました。ただ暗記するのではなく、理論を理解することにより得点源の科目になりました。

4.学習期間中の辛かったこと

仕事をしていたので仕事と勉強の両立。
仕事をやめてから1ヶ月ほど無気力状態になったこと。
TACの人と仲良くなるまで学校で話す相手がいなかったこと。

4.受験時の心得

自分を信じること。
今までやってきたことを思い出して、その力さえ発揮できれば合格できると自己暗示する。

5.TACを受講して良かった点

自分の好きな時間に好きな教科のDVDが見れる点。
1.5倍速で見れたり巻戻しが出来る点。
自分のペースで勉強を進められる点。

6.これから受講する方へのメッセージ

1次試験の勉強も大切ですが、それと平行してなぜ公務員になりたいのか、入ってからどんなことをしたいのかを考えておくことです。そうすれば面接対策になることはもちろん勉強のモチベーションにも繋がります。私自身1ヶ月ほど何も勉強する気が起きなくなった期間がありましたが、そういったことを考えることによってやる気になりました。

合格体験記



名前 T・H

講座・コース:

1次合格先: 国家一般職、国税専門官 南砺市 富山市	最終合格先: 富山地方法務局 最終採用先: 富山地方法務局
-------------------------------------	----------------------------------------

1.TACへの入会日

採用年度

	平成30年度
--	--------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

1日の勉強時間
平日: 1時間程度
休日: 3~5時間程度

勉強方法: 市販の問題集を何回も解く。(TAC過去問で解決等)

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

苦手: 経済学(特にマクロ)、民法I・II、数的処理
克服法: 民法に関しては市販の教材を使って問題を解いていたが成果があがらなかった。(講座をとればよかった)。経済学は答えを見ながら問題を解いていた。数的処理は自分の点の取れるものだけを集中してやった(確率、論理、試合)

4.学習期間中の辛かったこと

一番辛かったことは、仕事をしながらの勉強だと、時間があまり取れないことです。時間がないから成果が上がらず不安になることが多くありました。その際に一緒に受講しているかたとお話できたことで不安や辛さを和らげることができ良かったです。

4.受験時の心得

前日にしっかりと体を休めることが大事だと思います。受験する際は時間に遅れないようにしっかりと予定を立てておいたほうが良いです。
受験中はあまりひとつの問題に集中しすぎず、できる問題から解くとよいかもしれません。

5.TACを受講して良かった点

面接講座と模試を受けていました。模試に関して、本番より少し難しい感じで良かったです。
面接に関して、不安な時に相談に乗ってくださって、精神状態を安定させて受験できました。
面接カードを書く際にも具体的な例をあげてくださり、とてもスムーズに面接カードを記載できました。

6.これから受講する方へのメッセージ

公務員の勉強は範囲がとても広いので、成果があがらず苦しい時が来るかと思っています。その時はTACの講師の方々と一緒に受講している方に相談して不安を和らげるようにすると良いと思います。
私はあまり勉強に集中できませんでしたがやり続けることで活路が開けると思います。
頑張ってください。

合格体験記



名前: M・K

講座・コース: 総合本科生

1次合格先: 東京特別区、国税専門官 国家一般職、富山県庁 砺波市役所	最終合格先: 国家一般職 最終採用先: 名古屋入国管理局
----------------------------------------------	---------------------------------------

1.TACへの入会日 2016年11月	採用年度 2018年
------------------------	---------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

TAC生時(去年): 約8~10時間/1日
V問以外はほぼ使わずなるべく捨て科目を作らない意識で勉強。
働きながら、平日は約1~3時間、休日は約8時間 市販のものやV問を使い、捨てるべきところを明確にしつつ効率重視で勉強。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意: 法律、文章理解、人文科学
苦手: 数的処理 自然科学(生物以外)
公務員試験は取るべきところで取って合格圏内に行けばいいものと今年は割り切っていたので苦手分野は今年まったく勉強しなかった。

4. 学習期間中の辛かったこと

高齢で市役所退職職歴ありといった状況であったことや、過去何年も最終不合格の経験をしていたことによりメンタル面での不安が常にある中で学習を続けていたこと。

4. 受験時の心得

やってきたことをやるだけといったシンプル思考で受験日は挑んでいた。また自分の都合の良いように解く順番等を各試験で臨機応変に変えつつやっていた。

5. TACを受講して良かった点

DVDの授業が他の予備校より丁寧で分かりやすいと思ったこと。またTAC生だったときだけでなく、働きながらの時もスタッフの方がいつも親身になってくれたことが何より良かった。

6. これから受講する方へのメッセージ

一番時間が取れなかった今年が、長年の公務員受験の中で一番良い結果が出せた年となりました。常に逆算思考でいま何をやるべきかといったことを意識しつつ反復を大事にすることで時間がなくても元々頭が良くなくても合格できると思います。TACと自分を信じて諦めずやり遂げてください。

合格体験記



名前: K・Y

講座・コース:

1次合格先: 富山市役所 立山町役場(面接辞退)	最終合格先: 富山市役所 最終採用先: 富山市役所
--------------------------------	------------------------------------

1.TACへの入会日 記載なし	採用年度 2019年度
--------------------	----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

H29.4月:勉強スケジュールを立てる。5月~7月:大学の授業もあったため、3~4時間/日勉強。数的・判断・民法・ミクロ・マクロのみ勉強。8月~9月:夏休み期間 最低6時間/日。時間もあったため、財政学・時事・労働法・論文以外を一通り着手。10月~1月授業が再開し時間が限られる。5~8時間/日。これまでの科目+時事、労働法に着手。2月冬休み期間 7~8時間/日。最新版の財政学「スー過去」+これまでの科目を勉強。模試1回目。3月:先月と同様に進める。模試2回目。模試の復習も同時進行。4月:2月と同様に進める。模試3回目。5月~本番:暇があれば勉強。論文を直前に行く。6月:本番。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意:憲法、行政法、政治学、行政学、社会学、日本史
覚えるまでが大変だが言い回し(こう来たらこのパターン、のような)や学者とキーワードのセットなどを覚えてしまえばかなりの得点源。

苦手:数的処理、判断推理、民法、マクロ、ミクロ、世界史、論文
世界史、論文以外は早めに着手したにも関わらず最後まで好きになれなかった。これらの科目は、皆が取れそうな問題は確実に正答し、そうでない問題はミスしても仕方がないと割り切っていた。いわゆる「しのぎ科目」です。

4.学習期間中の辛かったこと

同じ大学内で公務員を目指す仲間が少なく、自分の今の現状を把握することが難しかった。立ち位置を把握するのに模試しか活用できなかったのが最後の最後まで不安な面があった。

4.受験時の心得

本番直前まで、もうこれ以上できないと思えるほどやりきった人であれば、当日は思いのほか落ち着いていると思う。私もプレッシャーには弱いほうだが当日は落ち着いていました。
大丈夫!!みなさんなら出来ます。自分を信じるのが何よりも大事です!!

5.TACを受講して良かった点

私は受講生ではなかったが大学に授業に来て頂いたり、面接の際に大変お世話になりました。特に、面接では丁寧にご指導いただき、TACにお世話になっていなければ合格できなかったと思います。

6.これから受講する方へのメッセージ

受講生ではない私でさえ、TACから受ける恩恵は大きかったので、受講するかどうか考えているかたは是非受講することをおすすめします。自分で勉強することも大事ですが過去の情報を持っている点などを踏まえてもやはり受講するメリットは大きいと思います。

合格体験記



名前: 記載なし

講座・コース:

1次合格先:	最終合格先: 富山市役所 富山大学 最終採用先: 富山市役所
--------	--------------------------------------------

1.TACへの入会日 2018年1月	採用年度 2019年度
-----------------------	----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

1~5月末: 6~8時間 6月~: 12時間 DVD視聴: V問を解く、の繰り返し 直前期はV問を解き直し 暗記科目はレジメを音読して覚えました。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

苦手な科目: 数的処理 毎日1時間問題を解くようにしました。

4. 学習期間中の辛かったこと

勉強の開始時期が遅かったため、勉強時間が足りなくて合格できるか不安だった。

4. 受験時の心得

試験日が近づくとつれてあせる気持ちが強くなるかもしれないが、一つ一つ確実に勉強していけば必ず合格に近づきます。

5. TACを受講して良かった点

レジメが良い。授業がわかりやすい。 レジメの内容を理解し暗記すれば合格できると思います。

6. これから受講する方へのメッセージ

勉強は辛いかもしれませんが働くことのほうがもっと辛いので、仕事をしないで勉強できる今をもっと楽しんでください。

合格体験記



名前: T.M

講座・コース: 公務員(労働基準監督官A本科生)

1次合格先: 労働基準監督官A	最終合格先: 労働基準監督官A 最終採用先 労働基準監督官A
--------------------	-----------------------------------------

1.TACへの入会日 2016年11月	採用年度 2018年
------------------------	---------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

私は仕事をしながら学習していました。TAC入校の11月より、基本的に平日は仕事が終わってから6時間休日は16時間程度確保して学習しました。なお、平日は仕事の休憩時間・手待時間といった隙間時間を有効に活用しました。
勉強法は教養・専門共にTACのV問題集の繰り返し学習、専門記述はTACの指導に従って数回練習しましたTAC以外のテキストは一切使いませんでした。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目は法律系全般(大学での専攻が法律)、特に労働法は専門記述でも出題がある為、力を入れて学習しました。
苦手科目は数的処理と経済学。これらの科目は学習の早い段階で自分に相性の良い問題のみを選定し、繰り返しその問題を解きました。
唯一の捨て科目は物理学のみです。

4.学習期間中の辛かったこと

仕事が終わってからの学習は、疲れと眠気との戦いでした。
また、TACでの学習が終わった後は、毎日のように喫茶店に通って学習をしていたのでお金がかかりました。もし受験に失敗したらこれらの投資は全て無駄になってしまうんだな。と不安に思うことがありました。

4.受験時の心得

【一次試験(筆記試験)】
労働基準監督官Aは他の試験に比べ専門性の高い試験ですが、オーソドックスな問題が多く、しっかり学習していれば十分解答できます。ただし高得点を目指すなら、「労働基準監督官対策セミナー」を受講することをお勧めします。

【二次試験(個別面接)】
二次試験の面接では15~20分程度で主に人柄を見られます。事前対策としては、面接カード作成、模擬面接は当然ですが、労働基準監督署を訪問しておくこと本気度を示すことが出来ます。

5.TACを受講して良かった点

他の受験者と交流できるのが予備校に通うメリットの一つだと思います。
雑談はもちろん、情報交換があったり、模試の点数を競い合ったりすることが刺激となり学習の励みとなりました。

6.これから受講する方へのメッセージ

私は労働基準監督官専願で他の試験は一切受験しませんでした。
必要な科目以外は切り捨て、完全に特化した状態で試験に臨みました。一見リスクに思われますが常時負けれない状況と高い目標意識が相まって、日々の学習にも意欲的に取り組みましたし、本試験も乗り越える底力を発揮することができました。
試験対策で肝心なのは自分のピークを本番にぶつけることです。どうすれば本番に自分の力を最高に発揮できるかは人によって様々かと思えます。私のやり方は公務員試験対策としてはマイナー気味なのであくまでご参考に。最後に皆様が合格を掴みとられることを切に願います。

合格体験記



名前: M.I

講座・コース: 公務員

1次合格先: 射水市(自己アピール) 富山市(社会人経験者)	最終合格先: 射水市 最終採用先
--------------------------------------	------------------------

1.TACへの入会日 2017年2月	採用年度 2018年
-----------------------	---------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

勉強時間・・・1日6時間
勉強方法・・・DVD視聴後すぐにその範囲の復習をしていた。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

4.学習期間中の辛かったこと

4.受験時の心得

5.TACを受講して良かった点

エントリーシートや面接対策など、自分が納得いくまで相手をしてくださった過去の面接などのデータがたくさんあった、

6.これから受講する方へのメッセージ

自己アピールや社会人経験者枠は例年倍率が高いので「合格すればラッキーだな」くらいにしか思っていなかったが、TACの方が真剣にアドバイスして下さい合格できました。ダメ元でもやってみないと分からないので挑戦して良かったと思います。
やってみてダメだったら・・・と考える前にまずは挑戦してみてください。

資格の学校



TAC 富山校

合格体験記



名前: T.S

講座・コース: 公務員(総合本科生)

1次合格先: 国税専門官	最終合格先: 国税専門官 最終採用先 名古屋国税局
-----------------	------------------------------------

1.TACへの入会日 平成28年6月	採用年度 平成30年度
-----------------------	----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

DVDの講義がある間は、授業を受けレジュメで復習しV問題集を解く事を繰り返しました。特にレジュメを読み込むことを徹底し問題で分からなくなったらすぐに答えを見るのではなくレジュメに戻り理解してからもう一度解くようにしていました。DVDを全て見終わってからは、レジュメだけを第1回から見直し、問題集のどのページを開いても解けるようになるまで繰り返しました。大学の授業のある日も、隙間時間には必ず公務員試験の勉強をして、直前期には平日、休日共に12時間以上は勉強しました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目・・・ミクロ、マクロ経済
今まで一度も経済学は勉強してこなかったのが、レジュメをしっかりと読み込み何故そうなるのかと本質を理解するようにしていきました。公式をただ覚えるのではなく、公式を理解することで自分のモノにして、いつでもその公式を導き出せるようにしていきました。

苦手科目・・・人文科学
私は理系であり、日本史・世界史の知識がほぼなかったのが苦労しました。はじめは人文を全て捨てようと考えていたのですが、直前期にV問の答えだけを読む。という勉強法を行い、本番では4問中3問正解することが出来ました。

4.学習期間中の辛かったこと

公務員試験は範囲が広く、勉強する科目も多かったのが、一度一通り勉強した科目でも、他の科目を勉強するうちに、どんどん頭から抜けていき、なかなか定着していかないのが辛かったです。また試験1ヶ月前はほぼ全ての科目を仕上げていたので、これ以上何をすればいいかわからなくなり、何かしなくてはいけないけれど何をしようと焦る気持ちが募り精神的に苦しかったです。

4.受験時の心得

私は公務員試験初受験だったのですが、大学受験等と違い、年齢層の広さに驚きました。また受験生の中には、今日受験に来ているとは思えない態度の方々も少なからずいました。なので本命の試験の前に一度どこか受験して、周りの状況がどうであれ、自分の気持ちがぶれないようにしておくと思いいます。

5.TACを受講して良かった点

合格者座談会があり、去年合格した方々との関係が密接で、その中で同じ受講生との会話も広がり、互いに高めていけたことです。1人で勉強していて苦しいときもTACに来て皆が頑張っているところを見ると自分も負けていられないと奮起して最後までやり抜くことが出来ました。

6.これから受講する方へのメッセージ

TACは合格者の方々の話を聞く機会が多々あり、同じ受講者とも仲良くなれ、勉強していく環境としては最高です。TACには合格に必要な材料が全てあります。あとはどう自分がその材料を使い、努力を続けていけるかだと思います。本番までは長く、何度も心が折れそうになります。ですが、そんな時はTACに来て勉強してください。きっと仲間が勉強しているはずですよ。TACを選んで絶対に後悔しないことを保証します。是非TACで勉強しましょう。



合格体験記



名前: N.K

講座・コース: 公務員(総合本科生)

1次合格先:	最終合格先:
--------	--------

富山県庁、砺波市役所	富山県庁
------------	------

1.TACへの入会日 平成28年9月	採用年度 平成30年度
-----------------------	----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

<p>・9月～3月(1日の平均勉強時間は約3～5時間) 大学に行きながらだったのと、2回目の受験勉強だったので時間がある時に勉強していました 専門中心に勉強していましたが、もう少し教養を勉強しておけばよかったです。</p> <p>・4月～(1日の平均勉強時間は約6～9時間) 自習中心で疲れたときにDVDを観ました。1日に6～7教科勉強し勉強した科目をメモして、どの科目もまんべんなく触れるよう心掛けました。 5月からは問題集だけでなく過去問にも取り組みました。</p>

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

<p>・得意な科目・・・憲法、現代文、数的処理(判断推理)</p> <p>・苦手な科目・・・数的処理(数的判断・図形)、英語、自然科学、人文科学、経済学 基本的な問題を中心に勉強しました。難易度Aは絶対、難易度Bに解けそうなら 難易度Cは手を付けない等自分で問題集の使い方を決めて勉強しました。</p>

4.学習期間中の辛かったこと

<p>2年目の受験なので、今年も試験がダメだったらと考えて不安になることがあり辛かったです。 特に直前期は勉強が手につかないこともありました。やる気がなかなか出ない時は一旦勉強から離れて、リフレッシュする時間を作ることも大切だと思います。</p>

4.受験時の心得

<p>模試の点数が悪くても、その後伸びるので気にしないで大丈夫です。 私は模試で点数が平均点より低いことが何回もありました。点数を気にするのではなく、時間配分や直前期の勉強の仕方を考える際に活用してください。また、専門科目は初めて勉強する人が多いと思うので多くの時間を費やすことになると思いますが、教養も絶対に勉強して下さい</p>

5.TACを受講して良かった点

<p>模擬面接を何度もしていただけたところや、受験生同士で面接対策が出来たところが良かったです。また、合格者の方から直接アドバイスしていただく機会もあり、とても参考になりました。</p>

6.これから受講する方へのメッセージ

<p>毎日勉強ばかり続けるのは辛いことですが、頑張ってTACに通うと良いと思います。 話さなくても、同じ公務員を目指している人が頑張ってるから自分も勉強しようと思えます。 6月になると毎週試験があり、国家系の試験は自己採点ができるので精神的に落ち込むことがあると思いますが、自分の本命までは絶対に諦めないでください。</p>



合格体験記



名前: S.T

講座・コース: 公務員(警察・消防本科生)

1次合格先: 金沢消防局 富山県警	最終合格先: 富山県警 最終採用先 富山県警
-------------------------	------------------------------

1.TACへの入会日

採用年度

2017年

2018年

2. 1日の勉強時間と勉強方法

市販の過去問題集を繰り返し、分からない点はTACのテキストで補強していました。(4~5h/日を三カ月)論文適性検査に関する対策は行っていません。その代わりに、新聞の社説を毎日読み気になったニュース一つに関して意見を述べられるようにはしました。面接に関しては、入退室、姿勢、面接カードのレビューをして頂き模擬面接を数回行いました。体力は2ヶ月週2回ジムへ行きました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意・・・社会・理科

苦手・・・国語(古文・漢文) 英語⇒捨てました 数的処理、判断推理 ⇒問題集反復3~5回

4.学習期間中の辛かったこと

モチベーションの維持
点数が伸びない時の焦り

4.受験時の心得

筆記:体力:面接 = 3:1:6

5.TACを受講して良かった点

講座に含まれていない面接に関するサポートをして頂きました。個人では対策し切れない部分なのでとても助かりました。

6.これから受講する方へのメッセージ

私は、テキストや映像講義等のサポートを頂きつつも、ほぼ独学で試験に臨みました。一次試験はそれで問題はなかったのですが、最終の面接試験も独学やネットの情報のみで受験したものもあります。もう少しTACのサポートに頼ることもできたし、現役の知人に頼ることもできたと思っています。後悔のないよう、使えるものは使うというスタンスで頑張ってください。

合格体験記



名前: M

講座・コース: 公務員

1次合格先:

裁判所事務官 国家一般職

国税専門官 高岡市役所 砺波市役所

最終合格先:

国税専門官 国家一般職 高岡市役所

最終採用先 高岡市役所

1.TACへの入会日

採用年度

平成29年7月

平成30年度

2. 1日の勉強時間と勉強方法

10月から勉強を始めて、直前期の3月までは少ないときで1日0時間、多いときは10時間勉強していました。試験が近付いてくると1日5~10時間毎日勉強しました。とにかく何回もテキストを回して頭に定着させていました。特に苦手な分野は時間を多めに割いて、得意な分野を1つでも多く作るように努力しました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意な科目

経済原論。早いうちから参考書を買って、なぜそうなるのかを徹底的にわかるようにしていました。原理が分かると応用も効いて解ける問題が増えます。

苦手な科目

法律全般。範囲が広くとても苦労しました。テキストを何回も回してパターンで記憶しました。

4.学習期間中の辛かったこと

範囲が広く、一度勉強したところを何度も忘れるのが辛かったです。それで不安になって勉強に力が入らないことも少なくなかったのですが、勉強をしなければ不安を解消できないと言い聞かせて頑張りました。

4.受験時の心得

自信を持つ！

5.TACを受講して良かった点

面接対策を何度もして頂き、急遽面接試験が入った時も対策して頂いたのもとても助かりました。TACは情報量も多く、自分が知らないことをいろいろ教えて頂いたのもスムーズに試験を奨めることが出来ました。本当にありがとうございました。

6.これから受講する方へのメッセージ

目標を持って、ちゃんと勉強すればなんとかなると思います。ただ、なんとなく詰め甘い勉強をしていると、全落ちということもありえるので、他の受講生と励まし合って時には息抜きもしながら頑張りましょう！

面接はTACの講師の方々に信じてついていけば大丈夫です！最後まであきらめず、頑張ってください。応援してます！



合格体験記



名前:

講座・コース: 公務員

1次合格先:

裁判所事務官 国家総合職 国家一般職
国税専門官 高岡市役所 小矢部市役

最終合格先:

裁判所事務官 国税専門官 国家一般職 高岡市役所
最終採用先 国家一般職

1.TACへの入会日

平成29年7月

採用年度

平成30年度

2. 1日の勉強時間と勉強方法

10月から勉強を始め、1日5時間くらい勉強していました。直前期は自分のメンタル管理が難しく

もっと短い時間の時もありました。なので、早めに勉強を始めることがたいせつだと思います。
勉強方法としては、問題集を何度も回し、分からない所を無くすようにしていました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

数的処理が苦手だったので、時間をあまりかけず、他でカバーしようと心掛けました。
経済分野は最初苦手でしたが、一旦理解すると、どの科目よりも解きやすくなったので、時間をかけてでも理解して解くべきだと思います。

4.学習期間中の辛かったこと

どこも受からなかったらどうしようという恐怖心が強く、食事もできないくらい辛かったです。

4.受験時の心得

自信を持つことが大事だと思います！！

5.TACを受講して良かった点

面接練習を何度もして頂き、的確なアドバイスもして頂いたので非常に感謝しております。
公務員試験についての様々な情報も教えて頂いてありがたかったです。受講して良かったです！

6.これから受講する方へのメッセージ

とてもつらかったのですが、なんとか合格することが出来ました。
字が汚いので不安でしたが、丁寧に書けば大丈夫でした。
気楽に頑張ってください。面接も素直に答えれば大丈夫です。
応援してます！



合格体験記



名前:

講座・コース: 公務員

1次合格先:

国税専門官

最終合格先:

国税専門官

最終採用先

1.TACへの入会日

採用年度

2.1日の勉強時間と勉強方法

勉強時間・・・1日4～5時間
勉強方法・・・短答式の問題集を自ら計画に沿って進める

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目・・・会計学
苦手科目・・・英語

4.学習期間中の辛かったこと

可否に対するストレスが辛かった

4.受験時の心得

受験時は前泊し、事前の情報収集・体調管理・当日の動きのイメージ、不測の事態への備えを徹底して行う

5.TACを受講して良かった点

受験時に近い状況で模擬試験を受けることが出来た。

6.これから受講する方へのメッセージ

公務員にこだわりすぎず、リスクヘッジを常に念頭に置いて進路を考えるべきだと思います。



合格体験記

名前: H.A

講座・コース: 公務員(速修本科生B)

1次合格先: 財務専門官、富山市上級、南砺市上級	最終合格先: 財務専門官、富山市上級 最終採用先: 富山市上級
-----------------------------	---------------------------------------

1.TACへの入会日 H28年2月初旬	採用年度 H29年度
------------------------	---------------

2.1日の勉強時間と勉強方法

私は仕事やアルバイトなどは一切していなかったので、TAC入学日から筆記試験が全て終わる7月初旬まで、平日・休日を問わず1日8時間前後勉強していました。私は長時間机に向かえるタイプではなかったので、夜間は一切教科書を開かないと決めてメリハリを付けていました。ですが、勉強自体を全くしなかった日は試験日以外1日だけでした。勉強法としては、教養も専門もひたすら過去問集を解き続けていました。専門記述はTACの問題集の全問の解答を作成し、頻出問題は解答を暗記するまで紙に書き殴りました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

私は経済学部出身で、また文系としては数学が得意だったので、経済学と数的処理が得意科目でした。専門の経済学はコンスタントに高得点が取れる状態だったので、専門記述でも経済学を選択し、記述の勉強によって専門をカバーしました。数的処理はどんな問題も必ず解けるという程ではありませんでしたが、1冊の過去問集を毎日決めた題数だけ解き続け、出題のパターンを頭に叩き込みました。私は勉強期間が短かったので、時間をかけられなかった政治学、社会学、人文科学、自然科学が苦手でしたが、政治学と社会学は出来る範囲で過去問を解き、人文科学と自然科学は効率が悪いので完全に捨てていました。

4.学習期間中の辛かったこと

私は今年26歳で、一浪一留の私大卒。サークルやアルバイトなどの経験は一切なく、昨年大学を出て1年間はニートだったので、そもそもこんな自分が公務員試験に合格できるのか、特に面接試験などままならないの

ではないかという不安をずっと抱いていました。

4. 受験時の心得

財務専門官:筆記試験の難易度は国総ほどではありませんが高部類で受験生の平均的なレベルも国税などに比べて恐らく高いです。専門記述は経済学か財政学が対策しやすく無難です。2次試験の人事院面接は15分程度で、主に人柄を見られます。職場訪問は財務局職員との個別面談を1日数回、約3日間にわたって行われるとのこと。富山市役所:1次の筆記試験の結果で合格者がほぼ絞られます。個別面接は2回ありますが、いずれも10分程度と短く、ペーパーテストの学力を重視しているのかなと思いました。1次で課せられる短文論述は30分でA4用紙1枚を書きあげなければならないので対策が必要です。

5. TACを受講して良かった点

面接試験に関する相談や模擬面接を無料で何度も行っていただけたことが大きな助けになりました。私は面接カードの添削を何度もお願いしたのですが、これが無かったら恐らく私は合格できてないです。また、一度TACの東京本部から来られた講師の方にも模擬面接をしていただいたのですが、そこで高評価をいただいたことが大きな自信に繋がりました。

6. これから受講する方へのメッセージ

私は大学在学中に主要5科目(民法・憲法・行政法・経済学・数的処理)をある程度勉強していたため、約5カ月という短い期間でもなんとか筆記試験をクリアできました。私は時間が無かったので人文科学と自然科学を捨てましたが、4月から1年間勉強する方でもそれほど力はいれないと聞きました。学習効率が悪い科目なので、私としては得意分野以外は捨てることをおすすめします。それよりも主要5科目を徹底的に勉強する方が点が伸びますし、安定します。また、論文の対策は後回しにせず、教養や専門と並行して進めるべきです。最後に、面接対策は筆記試験後でも問題ありませんが、志望動機や関心のある仕事、自己PRなどの重要項目は早いうちから練りに練っておくと良いです。



合格体験記



名前: T.T

講座・コース: 総合本科生

1次合格先: 氷見市役所	最終合格先: 氷見市役所
	最終採用先: 氷見市役所

1. TACへの入会日

採用年度

平成26年10月初旬

平成29年度

2. 1日の勉強時間と勉強方法

【平成28年度県庁職員採用試験に向けて(1次不合格)】

- ・1日平均8時間。試験まで時間がなかったのとにかくDVD学習。
- ・DVDでインプット学習が終わったらなるべく早くアウトプット学習を行った。(テスト等)

【平成29年度氷見市職員採用試験に向けて(内定先)】

- ・1次試験対策
⇒SPI-3だったので書店で本を購入し、1日3時間程度の勉強を半年ほど行った。
- ・2次試験以降の対策
⇒平成27年8月から臨時職員として氷見市役所で働き始めた。市役所職員として働くことで、市役所の政策について知識や理解を深めながら中で働く人とのコミュニケーションをとることで、自分を応援してくれる人を増やしていった。特に、課長級以上の方と市政について話しをすることで、政策の方針や今後の行政の動向を知ることができた。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

【得意な科目】なし

【苦手な科目】憲法・民法

- ・各市町村を受験する上で憲法、民法の2つをしっかりとおさえておく必要があります。どこから手を付けていいかわからない、一通り勉強したが、どこを勉強し直して良いのかわからない方は、この2つを重点的に勉強してみてください。専門試験でのウェイトが高いということもありますが、正規職員となった後にも必ず役に立ちま

す。
憲法、民法を基に行政行為を行うこともあるので、引用する文の内容の理解が浅いと間違った行政行為をしてしまう可能性があるからです。また、憲法や民法に従って条例を作成する場合がありますので、その際にも、憲法、民法の内容を理解することが必要です。

【勉強に行き詰った時】

・とにかくアウトプットしてください。テストではなく、人に自分の知識を話してください。そのときに、自分でも不明確な部分に気づいたときは調べてください。友人や家族、TAC職員の方等に「今、こういう勉強をされていて、〇〇らしいんです。」という具合に話かけると、必ずいろんな質問をしてくれます。答えられない場合は、しっかりと調べて知識を自分のものいいた。

4.学習期間中の辛かったこと

・平成27年6月末に県庁を受け、一次試験結果が不合格だったときに、これまで必死に勉強してきた時間や、かかった経費が全部無駄に感じてしまったときが一番辛かった。結果的には、すべてが必要な時間と経費だったと考えられるようになったが、当時は相当辛かった。結果を知った周囲の人たちはやけに優しくなり、気を遣ってくれていることがとてもわかったので、余計にしんどかったです。おまけに、県庁を受けている時期は、無職だったので、どうやって食いつなげようかを考えるほどでした。だから、これを読んでいる人には、是非、一発で合格できるように頑張ってください。
・辛いときは、とにかく誰にでも心の内を話してスッキリしてください。もやもやまま勉強を続けてもあまり効果はあがりません。

4.受験時の心得

【試験1週間前からすること】

・インプットはなるべくやめて、アウトプット優先にして頭の中を整理してください。
・体調を整えてください。当日、体調が悪いと最悪です。後悔します。
・試験会場に1回は行ってみる。遅刻などの試験以外の不安要素をなるべく無くしておく。
(遠い場合は、Googleマップのストリートビューを使う)

【前日、当日】

・早寝、早起き。そして、朝食前に軽く要点チェック。それから朝食をとりましょう。その方が、勉強した感がある。
・忘れ物がないかチェックして会場へ。
・試験が始まる前にいろいろ考えても無駄です。とにかく出された問題を解くことに集中しましょう。

5.TACを受講して良かった点

・STAFFの方々がとにかく親切です。TACは、広く勉強をサポートしてくれる場所です。教材やテスト、講義等の試験に必要なことを実践させてくれる場所であることはもちろんですが、勉強に集中できないときや、勉強の進め方で迷っているときなど、必ず相談に乗ってくれます。どれだけ忙しくても、必ず対応してくれます。私の場合は、通常の公務員試験ではあまり実践されない試験に対しても対応してくれました。(例:パワポを使って自己PR。話の構成や出来栄などをチェックしてもらいました。)そして、試験が終わった10月11月ごろには、各自治体へ就職した受講生がそれぞれ連携しやすいようにと受講生同士の親睦会も企画してくれます。TACは、公務員志願者合格へのサポートだけでなく、その後の自治体連携におけるきっかけづくりをしてくれる場所です。私はお願いしていませんでしたが、もしかしたら、自分が就職したい自治体へ就職した過去の受講生から、職場の雰囲気や政策に関していろんな情報を聞き出してくれるかもしれません。

6.これから受講する方へのメッセージ

・自分の受ける自治体の試験内容などをしっかりと把握してください。特に、市長が変わる自治体には注意が必要です。市長が変わった年の試験内容は変わりませんが、その次の年(新しい市長就任2年目)には、試験内容が変更される可能性があります。

・まずは、1次試験の勉強が最優先されますが、それと並行して、自分が「そこで何をしたいのか。」ということをよく考えておくことが2次試験、3次試験の対策になります。また、職員就任後の「心の軸」にもなります。
・日々のインプット型の勉強で頭が疲れたらアウトプット型の勉強法へ。TAC職員が対応してくれます。
・どうしても勉強に集中できない方は、就きたい職場へ訪問してみると良いです。

【最後に・・・】

・臨時職員として働いた経験から、正直、公務員は楽な仕事ではありません。民間企業から転職した私もびっくりしました。そして、自治体も破綻する可能性はあります。何の信念も持たずに就職すると辛い仕事場だと思います。その覚悟を持って、公務員になるかならないかを決めてください。給料も安いですが、どこかの職場でもそうですが、人間関係も就職しないとわかりません。それなのに、難しい試験のために、時間とお金を費やして、それでも、公務員になりたいと覚悟がある方は、是非とも頑張って公務員を目指して下さい。やりがいのある仕事であることは確かですが、どこに力点を置くのかは、あなた次第です。できることなら、就職したい自治体の臨時職員、パートでも結構です。出先機関ではなく、市役所の建物内で仕事や雰囲気を経験することを強く勧めます。



合格体験記

名前: K.K

講座・コース: 総合本科生

1次合格先: 富山市、魚津市、特別区、国Ⅰ、国Ⅱ、国税、裁事、国立大学法人(中部北陸)	最終採用先: 富山市役所(他辞退)
------------------------------------------------	----------------------

1.TACへの入会日 H18年4月(池袋校)、H20年7月(富山校)	採用年度 H22年度採用
---------------------------------------	-----------------

2. 1日の勉強時間と勉強方法

私は過去に受験経験があったので、自習中心のスタイルをとっていました。基本的には朝9時頃から夜9時過ぎまでTACで勉強していました。勉強時間は年明けから9~10時間自習後、DVD1本(経済系と民法中心、1, 2倍速で視聴)、計11~12時間とっていました。
勉強方法は全科目を3日間1セットでまわし、何度も繰り返し、記憶に残すことを心がけました。具体的には、
1日目: 憲法、刑法、ミクロ、社会政策、生物、地理
2日目: 行政法、マクロ、行政学、国際関係、世界史、地学
3日目: 民法、労働法、財政学、政治学、日本史、化学 といった感じです。
これらの科目はV問とレジュメの読み込み、さらに他の問題集1冊を組み合わせ、ひたすら繰り返しました。数的処理は毎日継続し、文章理解は本試験が近づいてきてから毎日現代文と英文を1題ずつ継続しました。また、各科目1, 5~2時間以内でやるようにしていました。
初学者の方は、まず講義を聴く→該当部分をV問ですぐに復習することを繰り返し、最初は難しいですが用語の概念もある程度理解し、基礎を固めてください。取り組む順番としては、専門試験では法律系と経済系、教養試験では数的処理といった主要科目が最優先です。教養試験の知識系などの暗記ものは主要科目にメドが立ってからでも間に合うと思います。不安な方は本格的に学習を始める前に大学受験用のマンガ本などを一読しておいてもいいかもしれません。基本的にはTACのカリキュラム通りで問題ないです。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意な科目…憲法、行政法、マクロ、財政学、政治学、行政学、社会政策
社会科学全般、日本史、地理、生物、地学、文章理解
苦手な科目…民法、刑法、国際関係
世界史、化学、数的処理
なお、数学と物理は捨て科目にしていました。
苦手な科目の取り組みとしては、民法は総則~債権総論までしっかり学習し、債権各論は定期的に見直し、家族法はほとんどやっていません。世界史と化学は頻出範囲に重点的に取り組み、1科目全体ではなく、0, 5科目程度の準備にとどめました。数的処理は毎日継続しましたが、全科目で最も苦手な科目のままでした。

4. 学習期間中の辛かったこと

第1志望の試験になかなか合格できなかったこと。
在職中は思うように勉強時間がとれず、精神的にもやや不安定であったこと。

4. 受験時の心得

明確な目標と戦略を立てましょう。例えば、地方上級の専門試験で40問中28問(7割)取りたいとします。法律系は計17問出題されるので、憲法・行政法で9問中8問、民法で4問中最低でも2問、刑法・労働法で4問中3問、計13問取るなど、自分の得意・不得意や出題数を踏まえた上でどの科目で何問取るのか、そのためにはどれだけやらなければならないのかを考えます。そうすることで普段の勉強でも自分なりのリズム・パターンが出来ると思います。
次に試験当日の問題を解く順番ですが、得意な科目もしくは確実に得点できる科目から解いていくことをお勧めします。私の場合、
専門試験は政治系→法律系→経済系
教養試験は社会科学→人文科学→自然科学→文章理解→資料解釈→数的処理の順に解いていました。
また、面接試験については言葉のキャッチボールが出来るかどうか最も重要だと思います。そのために面接官の質問の意図を理解し、簡潔に答えることを模擬面接を通して繰り返し練習してください。声の大きさやハキハキ答えることも重要です。この2点が出来れば問題ないと思います。

5. TACを受講して良かった点

講義が分かりやすく、問題集の内容が充実している点(実際、私は国Ⅰ対策としても直前2週間前から集中的に過去問に取り組んだ以外はひたすらV問とレジュメを繰り返しました)。

受講生同士で情報交換でき、事務の方と何でも気軽に話せる点。

6.これから受講する方へのメッセージ

ここで少し、私の合格までの経緯を書きたいと思います。
私は地域に密着し貢献できる仕事がしたいと考え、大学では地方自治を専攻し、公務員、とくに基礎自治体である市町村の職員を志望していました。そして、公務員試験は今年で4年目でした。過去の受験では学生時代から1次合格先もいくつかありましたが、2次試験の面接を辞退したり、採用内定を頂いた先でも最終的には辞退していました。というのも、第1志望の富山市でどうしても働きたかったからです。地元である富山市を市民の方が住み続けたいと思える魅力ある、より良いまちにしたい。それは単なる仕事ではなく、自分の生涯の目標だと考えるからです。大学卒業後は民間の金融機関で渉外を担当し、民間企業の地域との関わり方を肌で感じながら勉強を続けましたが、限界を感じると同時に民間企業の地域との関わり方に納得できず、退職して今年の試験に挑みました。
みなさんが公務員を目指す理由もいろいろあると思います。学歴に対するコンプレックスであったり、何度か試験に落ちたことで今後の受験に不安を抱えている方もいらっしゃるかもしれません。しかし、「絶対に合格する」と自分を信じ、泥臭く格好悪くても努力し続ければきっと乗り越えられるはずです。ありきたりなことを言うかもしれませんが、努力はきっと報われます。志があるところに必ず道は拓けるはずです。私でも出来ました。みなさんなら出来るはずです。
最後になりますが、みなさんの健闘と合格を祈っています。頑張ってください。



合格体験記



名前: H・S

講座・コース: 総合本科生

1次合格先:	射水市 砺波市	最終採用先:	射水市
--------	------------	--------	-----

1.TACへの入会日	採用年度
5月	平成22年度

2. 1日の勉強時間と勉強方法

年明けくらいから本格的に勉強し始めました。9時半から17時までは図書館かTACで勉強していました。家ではあまりできないので、TACで21時くらいまで勉強していた方がよかったです。私はDVDを見てもあまり意味がないと思ったので、もっぱらレジメを見て、V問をやりました。問題集をどれだけまわして勉強できるかにかかっているんじゃないかと思います。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意: 数的処理、自然科学、経営学
不得意: 人文科学、行政法、民法

4. 学習期間中の辛かったこと

- ・やる気がおきない時
- ・勉強したことを忘れていく事

4. 受験時の心得

教養は時間がありませんが、焦らないで解くことです。焦ると特に数的処理で解ける問題も解けないことがあります。
難しくない問題は確実に点をとることで、難しい問題でも確実にきることができる選択肢があるので粘ることで。

5. TACを受講して良かった点

共に勉強し、いろいろと話ができる仲間がいることです。
事務の方と他愛のない話をしてストレス発散ができることです。

6.これから受講する方へのメッセージ

半年から1年くらい勉強することになると思いますが、自分の気持ちが上下するように勉強も調子がでたりでなかつたりします。でないときにどうするかが鍵じゃないかと思います。無理やりでも勉強するか、それとも遊んで気分転換を図るか。でも、長期的な戦いになるので無理はあまりしない方がよいと思います。

模試が終わってからの最後の追い上げの時期にどれだけ実力を伸ばせるかが重要です。



合格体験記

名前: K. K

講座・コース: 速修本科生A

1次合格先: 労働基準監督官 高岡市 射水市 南砺市 砺波市	最終採用先: 射水市
--------------------------------------	---------------

1. TACへの入会日

2008年11月

2. 1日の勉強時間と勉強方法

11月～2月

DVDを一通り全部見ました。1日多いときは4本見ました。見終わった後は、問題を何かしら解いて復習しました。やや遅めに本格的な勉強を始めたので先に勉強を始めていた人に早く追いつきたいという気持ちもありました。

2月～3月

弱点科目(民法・経済学・数的処理)のDVDの再視聴、速習コースにない科目(行政学・社会政策・国際関係・刑法・労働法)の学習

4月～本番

問題練習が中心でした。V問だけではなく、さまざまな過去問や問題集を解いて、間違えたらレジュメを見て復習するの繰り返しで仕上げていきました。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意な科目 社会科系全般 文章理解(現代文) 憲法

苦手な科目 数学・物理・化学(3つとも捨てました)、数的処理、文章理解(英文)
経済学(特にミクロ)、民法

どうやって苦手科目に挑んだか→

- ・経済学 学習経験なしかつ数学的知識なしで学習は「微分?なんやそれ」から始まりました
1回目目のDVDは経済学の感覚に馴染む事を主眼におき、本格的理解は2回目目で行い、あとは問題を解きまくり体に叩き込むやり方で点数が取れるようになりました
- ・民法 最初は理解することを主眼においてやりましたが、模試ではまったく点数が取れない状態が続きました。5問中1点などひどい状態でした。そこで3月から理解よりも条文や選択肢の暗記中心の作戦に変えて、本試験では得点源となりました。問題練習中心で出題パターンを体で覚える感じでした。

4. 学習期間中の辛かったこと

28歳という高齢のため後がないという焦りと危機感

同級生が普通に働いていること

落ちたらワーキングプアになってしまうというプレッシャー

数的処理・経済学が解けないとき、理数系・英語と向きあわなければならないとき

4. 受験時の心得

- ・時間配分をしっかりと計算立てて本試験に臨んだほうがいいと思います。自分の場合は教養では一般知識を30分ほどで解いて残りを数的と文章理解に使うというプランで試験に臨んでいました
- ・体調管理には十分気をつけましょう。試験は問題を読む集中力勝負です。
- ・本試験では経済など、見たこともない応用問題が出てきますが、選択肢を利用して代入していったり、人力作戦で手計算していったりしてみてください。案外答えが出てきたりします。したり、何か計算したら出てくる時がありました。臆さず諦めないことが大事です。
- ・地方自治体系の試験はは問題を持ち帰れませんが、記憶して復元したほうがいいです。復習になりますし、次の併願先の試験に向けても生きてくるとおもいます。
- ・試験前にカフェインを取らないほうがいいです。途中でトイレに行きたくなり、集中力が落ちます

5. TACを受講して良かった点

自分のペースで勉強ができること

事務の人と話すことで気がまぎれたこと→本当に有難かったです。

DVDの何回も見ることができた点

試験期が始まると生まれる受講生同士の交流・連帯感

面接カードの添削や模擬面接を重ねることができたこと

自分のための勉強がもっとしたいと思えるようになったこと

6.これから受講する方へのメッセージ

1度やると決めたら、あせらず、地道に最後までやりきってください。受験勉強は長丁場です。そのなかで、苦しいときやくじけそうな時がありましたが、勉強を始めたときの原点に戻ったり、不合格の自分を想像しながら、受からなければならないという強い気持ちを持ち続けて自分はやりきることができました。今年で29歳で高齢受験でしたが、資格さえ満たしていれば年齢のハンデはありません。公務員試験に一番大切なことは「覚悟」だと思います。覚悟をもって苦しんだり努力した経験は長い人生のなかで絶対に無駄にはなりません。がんばって合格して下さい。心より願っています。

資格の学校

 **TAC** 富山校

合格体験記



名前: K.Y

講座・コース: 公務員総合本科生

1次合格先:
高岡市役所
滑川市役所

上市町役場

最終採用先:
滑川市役所

1.TACへの入会日

採用年度

2008年10月

2010年4月

2. 1日の勉強時間と勉強方法

普段は8時間程度。直前期には10時間程度。

普段はDVDを視聴した後に、該当範囲のV問を解くことの繰り返し。
直前期には、ひたすらV問を解き、知識の確認をした。

V問を解いた後は解説を読むことに時間を掛ける。
気になったことはレジュメに書き込む。

本試験は2時間区切りなので、普段から2時間集中して休憩するの繰り返し。
常に本試験のことは意識していた。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目

ミクロ・マクロ経済学。

丸暗記ではなく理解することを意識して勉強をするようになってから、点数が伸びた。

政治学、行政学、国際関係。

興味を持てる分野だったので、スムーズに勉強できた。点数も安定していた。

苦手科目

民法。

わかりにくいという印象しかない。範囲が多いが丸暗記しかないと考えた。

そのために毎日V問を解いた。あまり細かいことは気にしないように割り切った。

自然科学全般。

数学と物理は簡単な問題が出れば点が取れる程度しか勉強しなかった。

科学、生物、地学は知識で取れる部分を落とさないように対策した。

4.学習期間中の辛かったこと

仕事を辞めていたので、毎日の不安がすごく大きいこと。

気分転換をしようと思っても、心の底から楽しむことがなかなかできなかった。

4.受験時の心得

あまり他の受験者のことは気にしないようにした。

試験当日は早めに会場に行き、心を落ち着かせる時間を取るようにする。

昼食は少なめにし、午後の試験で眠くならないようにする。

5.TACを受講して良かった点

色々な情報を貰えるので集中して勉強できる。

受講生が多く、刺激を受けることができるのでモチベーションが持続する。

すこし気分が落ちたときに、職員の方とくだらない話をして気分転換ができた。
私にとってはこれが一番良かった点です。

6.これから受講する方へのメッセージ

始めた当初はなかなかゴールが見えてこないと思いますが、時間が経てば色々なことが見えてくると思います。一つ一つの積み重ねが最終合格へ結び付きます。

早い段階から何故公務員を目指すのか、採用後やりたい仕事は何かを意識すれば、モチベーションの維持になりますし、二次試験対策で焦ることもないと思います。

辛い時期が長く続くと思いますが、合格を目指して頑張ってください。

資格の学校

 **TAC** 富山校

合格体験記



名前: 匿名

講座・コース: 速修B

1次合格先: 地方上級、市役所、国家Ⅱ種、大学 最終採用先: 地方上級

1.TACへの入会日

採用年度

2009年3月

2010年度

2.1日の勉強時間と勉強方法

1日の勉強時間は8時間ほどでした。勉強は朝から起きて、夜までには終わるようにしていました。本番のテストでは朝からの試験がほとんどだと思うので、早くから頭を朝型にしておくことを心掛けました。一般教養の勉強方法はTACのDVD講義とテキストを中心に勉強しました。テキストは一度解いただけでなく何度も同じ問題を解くことによって、本番で正答率を上げられるように心掛けました。専門科目では、私が受験したのは行政関係ではなくTACでの講義等はありませんでした。しかし、一般教養でTACの講義で配られるレジュメが大変役に立ったので、同じようなものを専門科目用に自ら作製し、勉強しました。このようなレジュメを一から作るのは大変でしたが、作る過程でも十分勉強になりました。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意な科目: 数的処理

苦手な科目: 人文科学、克服法としては何度も問題を解くということに尽きると思います。また、苦手な科目は1回だけでなく何回かDVD講義を見て、理解を深めました。もちろん得意な科目も完璧には解けないので、正解率が悪い箇所はDVD講義を再度見るなどして、確実にしていきました。

4.学習期間中の辛かったこと

TACへの入会が遅かったため、勉強不足で直前模試を受けることになり、判定は案の定、最低ランクでした。しかし、模試はあくまでも模試ですので自分を信じて勉強を続けました。

4.受験時の心得

本番の筆記試験では、わからない問題も出題されることもあります。そういったときに焦らず他の問題を確実にとることに集中すると思います。難しい問題はきっと他の人も解けてないと思うので・・・。

5.TACを受講して良かった点

私は、受験まで時間がなかったため、TACによる効率の良い勉強は大変役立ちました。TACは公務員試験のプロですのでその講義内容はすんなり頭に入ってきます。また、公務員試験の分析も信頼できますので、自分が受ける試験種の過去の出題歴を見て、多少は的を絞ることができました。筆記試験を突破した後の面接でも、過去の受験者の方たちからの情報も豊富ですので、面接対策も安心でした。

6.これから受講する方へのメッセージ

公務試験の受験勉強は大変だと思いますが、TACで勉強することによって受験勉強が楽しくやっていけると
思います。TACを受講すれば100%合格ではないかも知れませんが、100%合格への近道だと思います。あとは
受験する自分自身だと思います。自分を信じて、頑張ってください。

資格の学校



合格体験記



名前:T.S
24歳・大学中退

講座・コース:公務員講座トリプル本科生

1次合格先: 国税専門官
国家Ⅱ種
さいたま市

最終採用先: 国税専門官 辞退
国家Ⅱ種 人事院合格 辞退
さいたま市 最終

1. 一日の勉強時間

毎日9-17時のみ。火曜日はノー勉強。みんな勉強しすぎです。
昼を食べたらローソンまでデザート買いに行くぐらいの余裕が重要だと思います。

2. 勉強方法

教養

やっても点取れないので一切やってません。授業聞いてその時V問解いただけ。
自然科学とかは模試ほぼ全部0点です。人文も全部カン。
ただ数処と文章理解だけは点数取ってください。理由は後述します。
Vテキはチリ紙交換行きです。地球に優しく!

専門

政治学・行政学…レジュメで十分。国Ⅱ、国税は太刀打ちできません。
経営学…神様仏様。やった者勝ちの点取り科目なんで絶対にやった方がいいです。
憲法・民法・行政法…前2つはDASH3-5周。行政法はV問がよくできてるのでそれで。
経済…DASH3-5周。ただ、マクロの学者の名前は適当でいいです。出ません。
社会学・国際関係…理由は色々ですが無駄です。捨て科目。
財政学…勉強はすべきですがやった事(細かい数字)は全く出ません。でも点は取れます。

3. 得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目…数処・経済

苦手科目…教養全般

克服法

教養はやらなくていいです。時間の割に点伸びないので数処と文章理解だけ点取れば。
専門は経済と法律3つをきっちりやることです。国Ⅱならこれだけで30/40点分です。
特に地上受ける人に言いますが、絶対に知識科目に深入りしない方がいいです。
特に専門は難しすぎて解けません。上記の科目で点数取れないと負けです。
教養も数処と文章、時事と言う名の常識問題を取れないと厳しいです。
対策としては、知識科目はカンペのごとき暗記まとめみたいなものを作りました。
1科目1枚でそれを覚えるだけにします。自分で言うのも何ですがおすすです。
法律3つと経済は授業が終わるのが早いので、ひたすらDASHを繰り返すといいと思います。
国Ⅱの経済は全問DASHの数字変えただけだったので満点でした。

4. 学習期間中の辛かったこと

電車がない
土日のお昼がアオキ
休み中の食事がコンビニかアオキしか選択肢がない
ブースの席の奪い合い
TACの鞆がかっこよすぎる
遠い

4. 受験時の心得

勉強期間中はストレスが激しくたまるので、受付でダベるといいと思います。
試験会場では周りが頭よさそうに見えますが、就活ついでの人ばかりです。
特にトイレで喋ってるようなのは、大体落ちるので気にしない方がいいです。

5. TACを受講して良かった点

情報が入ってくる。公務員試験の話ができる友達ができること。
国Ⅱは予備校行ってないと何していいのかわからないです。
地上も情報勝負なので、受かった後の人を捕まえて聞くといいと思います。

先生も受付の人も、テキストも問題集も合格の為の道具です。
とにかくフル活用して頑張るといいと思います。
模試の結果は気にしないでいいですが、見直しはしておくといいと思います。
模試の時は時事の授業がまだだったりで点が伸びませんが、
本試験前日に見たときには全問解けるようになっていました。
5月の追い込み時にかなり実力が伸びるので、ラストスパートが重要かもしれません。

6.これから受講する方へのメッセージ

勉強していると色々迷うことがあると思いますが、先生の言う事を信じて下さい。
法律3つ、経済、数処を満点目指して勉強してみてください。
あと、地上が第一志望の方も国Ⅱ、国税を受験する事をお勧めします。
模試みたいなものと思えば非常に有用です。面接付きだしお得です。
私はトリプルで受講していますが、会計学と商法は投げたのでやってません。
それでも国税受かるんで保険代わりにもいいと思います。
国Ⅱ、国税は勉強した事がそのまま出ますが、地上は勉強してない事が結構出ます。
ただ、しっかり勉強すれば結果は付いてきます。
僕の名前の欄から解ると思いますが、採用は本当に差別なしです。(本省庁は別)
ちょっと自分は…とっている方も自信を持って受けてみて下さい。
Yes, You Can!



合格体験記



名前: K.M

講座・コース: 公務員講座 速習コースA

1次合格先: 滑川市 東京特別区 千葉市 国立大学法人	国家Ⅱ種	最終採用先: 東京特別区(墨田区)
-----------------------------------	------	----------------------

1.この試験を目指すようになったきっかけ

前職の勤務条件が悪かったので、よい職場環境を求めて転職を決意。その中で、公務員の仕事に魅力を感じるようになったため。

2.1日の勉強時間と勉強方法

私の場合は、年明けスタートで、勉強開始時期が遅かったので、あまり手広くはやっていません。とにかく毎日、DVDを二本づつ、1.2倍速か1.5倍速で見て、V問題集を解いてみる。家に帰ってからは、その日見た講義のレジュメを見直し、Vテキストで確認、その後V問題集をもう一度解く、ということを繰り返しました。毎日勉強しないと間に合わない、という焦りはありましたが、体のことや気持ちのリフレッシュを考えて、TAC休みの火曜日は勉強しない日にしていました。時期的に、多くの問題集に当たる時間がなかったので、とにかくV問題集を繰り返し解くことで精一杯でした。

3.得意な科目・苦手な科目又、その克服法

得意科目・・・文章理解、人文科学系、(民法を除く)法律系

苦手科目・・・数的処理、経済系、民法

経済学は、とにかく問題を何度も解いて、出題パターンを頭に入れる事が大事だと思います。ほとんどの問題は解法パターンを覚えてしまえば対処できるのではないかと思います。克服するには、とにかく問題を解いて慣れることが一番の近道だと思います。

4.学習期間中の辛かったこと

勉強開始時期が遅かったので、3月・4月の模試では当然ながらよい点数が取れませんでした。DVDを全部見えていないから、学習が進んでいない科目で点数が取れないのは当たり前なのですが、このままで本当に本番までに間に合うのかと不安になることがしばしばでした。なかなか点数が伸びてこなかったのはしんどかったです。

4.受験時の心得

受験会場の雰囲気には飲まれないことだと思います。どうしても、周りの人たちが優秀な人に見えてしまいが、そんなことはないです。自分が一番勉強してきたんだと周囲の人を見下ろすくらいがちょうどいいです。

5.TACを受講して良かった点

- ・受講料が安かった。
- ・事務所の方々との雑談が息抜きになった。

- ・面接カードの添削やアドバイスなど、気になることを気軽に相談できた。
- ・他の受講生の存在が励みになったし、刺激になって良かった。

6.これから受講する方へのメッセージ

私は二月スタートと、他の人たちに比べるとかなり遅いスタートになりましたが、何とか内定までたどりつくことができました。一次試験の結果は良かったのですが、面接でいくつか失敗をしてしまい、なかなか内定を得ることができませんでした。最後まであきらめない気持ちを持ち続けられたのが良かったのだと思います。模試の結果が悪かったりすると、気持ちが折れてしまいそうになるかもしれませんが、本番の試験で点数が取ればいいわけですから、気持ちを切り替えて頑張ってください。

